

第3次岩国市地域福祉活動計画(R3~R8)
実施状況評価表・追加アクション【令和3年度活動実績】

社会福祉法人 岩国市社会福祉協議会
第3次岩国市地域福祉活動計画策定評価委員会

1 評価の目的

第3次岩国市地域福祉活動計画は「わたしがつくる、みんながつくる、ともに支え合い、助け合うまち いわくに」を基本理念に定め、その基本理念に近づくために5つの基本目標を掲げ、市民の皆様や地域団体の皆様、法人や企業、学校等の組織の皆様のご参画を得て、実施しています。本計画の初年度である令和3年度の活動状況は、アンケート調査等で把握した結果、以下のとおりとなりました。この評価は、令和3年度の活動状況から見える課題等を明確にし、令和4年度以降の計画の方向性等について協議することを目的としています。

2 活動状況の把握

地域の活動状況を把握するため、インターネット等を活用したアンケート調査を実施しました。依頼は、ホームページや本部版社協だよりの依頼、計画書を配布した皆様への依頼文書発送等をお願いしました。

3 評価の方法

担当者による素案作成、支部長クラスでの見直し、事務局長との協議の段階を踏んで本会としての案を作成し、策定評価委員会の皆様に協議いただきました。

①担当者による素案作成

それぞれの推進項目について、活動状況アンケートの分析を行い、実施状況の確認と評価、課題の抽出を行い、右記の達成度と方向性を示しました。

②各支部長、事務局長から見た評価

担当者が作成した評価等の内容について、地域の実情を知る各支部長の意見を反映させ、事務局長の総括的な意見のもと、担当者作成の素案を修正した本会としての案を作成しました。

③策定評価委員による評価策定

本会が作成した評価等の案を策定評価委員の皆様にご協議いただき、最終的な評価として、この評価表を作成しました。

○活動の達成度

- A・・・市全体で実施できている
- B・・・市全体で概ね実施できている
- C・・・一部で実施できている
- D・・・実施できていない

○今後の方針

- ア・・・継続
- イ・・・拡大
- ウ・・・見直し
- エ・・・縮小
- オ・・・終了（休止）

4 追加した項目

アンケート結果や自由記述をもとに、この計画で不足していると思われる部分を追加アクションとして記載しています。従来の計画と合わせ取り組んでいただくことで、岩国市の福祉向上に繋がるものと考えておりますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

5 今後の対応

策定評価委員会で正式に取りまとめられた意見は、社協のホームページや社協だよりを通じて、市民の皆様や各種団体等に周知し、さらなる活動の展開・充実化をお願いしていきます。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本 目標	実施 計画	取組 区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	I			
						市全体で概ね実施できている		拡大			
(1) みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり	①自主活動や制度を利用した地域づくり活動	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつなど気軽に行える地域づくり ・地域の諸活動に興味を持つ ・自治会活動や地域の諸活動および行政活動に参加 	活動 状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのあいさつや自治会等の活動も約9割行われている。 ・一部、高齢化や過疎化、固定化などの意見がみられる。 ・コロナ禍により活動の停滞がみられる。 ・仕事等の都合により、時間が合わない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのあいさつや自治会等の活動も約9割行われている。 ・一部、高齢化や過疎化、固定化などの意見がみられる。 ・コロナ禍により活動の停滞がみられる。 ・仕事等の都合により、時間が合わない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのあいさつや自治会等の活動も約9割行われている。 ・一部、高齢化や過疎化、固定化などの意見がみられる。 ・コロナ禍により活動の停滞がみられる。 ・仕事等の都合により、時間が合わない。 			
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・団体内や他団体との交流で地域づくり ・各団体でできるボランティア活動の展開や仲間づくり ・行政や各種機関が募集する活動に参加 ・各団体の広報誌等を活用、活動の周知 						地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体での交流や仲間づくり活動、いろいろな活動への参加も約8割となっている。 ・コロナ禍で停滞していた傾向も見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体での交流や仲間づくり活動、いろいろな活動への参加も約8割となっている。 ・コロナ禍で停滞していた傾向も見られた。
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ボランティア活動で市民や関係機関と連携 ・発行している機関紙等で募集、事業の報告 ・行政や各種機関が募集する活動に参加 						法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・組織独自の活動や他団体との交流など、約9割実施となっている。 ・一部、業務の兼ね合いがあり、活動が難しいという意見もみられる。 ・はじめの取っ掛かりの難しさを感じておられる。 ・参加が一部に限られる傾向がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織独自の活動や他団体との交流など、約9割実施となっている。 ・一部、業務の兼ね合いがあり、活動が難しいという意見もみられる。 ・はじめの取っ掛かりの難しさを感じておられる。 ・参加が一部に限られる傾向がある。
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア保険の手続き支援 ・ホームページや広報誌でボランティア活動を周知 ・各種団体の活動を把握、紹介やマッチング ・行政や各種機関が募集する活動に参加 						市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・8支部で概ねいろいろな地域づくりを支援している。 ・予算上や人員等により、カバーしきれない問題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・8支部で概ねいろいろな地域づくりを支援している。 ・予算上や人員等により、カバーしきれない問題がある。
						成果 や課題		<p>多くの方、団体、組織がいろいろな地域づくりを行っておられることが分かった。新型コロナウイルスによる影響を受けることがあったが、今後はその対処方法も確立し、対応していけると良い。個々の事情や組織の都合もあり、いきなりスムーズにはいかないと思うが、徐々に浸透していけばよいのではないかと考え、【判定B・方針I】とする。</p>			

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	<ul style="list-style-type: none"> ・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。 	地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・参加しやすい環境づくりをしてみよう。 ・組織の一員としてできることを考えてみよう。 	市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価		判定	B	方針	I
							市全体で概ね実施できている		拡大
(1) みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり	② 困りごとなどを地域で話し合える場づくり	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつや井戸端会議など気軽に行える地域づくり ・困った人がいたら相談事業を伝える ・仲間同士で気軽に話し合える場を作る 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・約7割の方が、地域で相談できる関係性である。 ・プライバシーの関係等で、難しく感じている方がいる。 ・いろいろな集まりでメンバーが固定化する傾向がある。 ・コロナ禍で自粛している。 			
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間同士で気軽に話し合える場を作る ・困った仲間がいたら相談事業を伝える ・仲間同士で気軽に話し合える場を作る 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・9割以上が団体の仲間等と良い関係性で相談等できている。 ・コロナ禍で活動が停滞傾向である。 ・地域活動をうまく利用している。 			
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・各組織で相談事業を展開 ・様々な福祉相談事業を把握、相談の紹介 ・組織独自で住民等が集える場を企画 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・9割以上が組織内で話せる場について考慮している。 ・インターネットを使った活動を考えている。 			
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の話し合いの場づくりを支援 ・市社協の事業として展開 ・各種相談窓口の紹介 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・全支部で話し合いの場や相談事業を展開している。 ・法改正にその都度対応していく。 			
						成果や課題	一部プライバシーやメンバーの固定化などの問題がみられるが、多くの方がこの計画に沿った活動を展開され、協力し合える基盤づくりが行われている。個人のプライバシー等、難しい問題はあるが、受け入れる体制があれば、必要な時に対応できると思われるため、今後も活動を継続すべきと考え、【判定B・方針I】とする。		

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・仲間等からの話は他に漏らさないよう配慮しよう。	地域団体	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	・インターネット等を活用した相談しやすい環境づくりを考えよう。	市社協	・相談技術向上のため職員の資質向上に努めます。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価		判定	C 一部で実施できている	方針	I 拡大
				活動状況	成果や課題				
(1) みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり	③地域団体や社会福祉法人、NPO法人等の地域活動	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・組織が行う活動に興味を持つ ・活動に募集があれば参加 ・住民同士で声を掛け合い情報共有 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・約5割が地域団体等との関わりを持っている。 ・できることから無理の範囲で参加されている。 ・参加に積極的でない考えや仕事などの都合により難しい。 ・人間関係で参加しにくいケースがある。 	方針	I 拡大	
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・組織が行う活動に興味を持つ ・団体独自の地域活動を企画 ・地域活動に参加 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・約7割が地域活動を行っている。 ・コロナ禍で活動が停滞している。 ・高齢化等による担い手不足、固定化。 			
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・組織が行う活動に興味を持つ ・組織独自の地域活動を企画 ・地域活動に参加 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・約7割が地域活動を展開している。 ・コロナ禍で広く声かけすることは難しい様子である。 ・いろいろな意見をどうまとめていくかの課題となっている。 			
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・組織の地域活動を応援 ・活動に参加 ・公益活動やボランティア活動を支援 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・概ねいろいろな活動に参加したり、応援している。 ・地域によっては団体を維持できないほどの高齢化、人口減少がみられ、支援が難しくなっている。 			
						成果や課題	<p>個人の場合、諸事情により参加しにくいケースがあり、小さな活動に目をやることから始めると理解が進むのではないかと。団体、組織は活動が行われているので、新型コロナ対策をしながら継続していただきたい。少しずつ理解を深めながら、できる範囲の参加や協力を考えてもらうとよいと考え、【判定C・方針I】とする。</p>		

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・自分に合った活動を探してみよう。	地域団体	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	・様々な意見を取り入れ、活動の参考にしていこう。	市社協	・活動の周知のため、他機関との連携を深めます。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	イ
						市全体で概ね実施できている		拡大
(1) みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり	④各種福祉制度の周知・利用	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な制度がある事に興味を持つ ・興味がある制度を調べる ・知っている情報を伝えあう ・制度を利用または参加 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・約6割がいろいろ情報に目を通してしている。 ・高齢者にはインターネットは難しい。 ・集まりの際に声掛けしている。 ・コロナ禍で伝える回数が減少した。 		
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・団体で制度の調査活動を行う ・団体で協力できる活動を検討 ・必要な会員に制度を周知 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・約8割がいろいろ情報に目を通し、伝え合っている。 ・コロナ禍で集まりにくく、情報も伝わりにくい。 		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・制度に興味を持つ ・制度の研修を行う ・参画出来そうな制度に取り組む 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・約8割が情報の収集、伝達をしている。 ・業務でこちらのほうに手が回らない。 ・コロナ禍で集まり事は自粛傾向。 		
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・制度も把握するように努める ・各種制度の研修を行う(参加する) ・各種福祉施策に取り組む ・福祉制度の周知活動に取り組む 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね周知や広報活動を行えている。 ・コロナ禍で研修を一部行えていないことや多量の情報に対応しきれていない部分がある。 		
					成果や課題	<p>概ねいろいろな情報を伝える流れはできていることが見えた。高齢者のインターネットの関係は、スマホ等に切り替えている方もおられるので時間とともに解消される可能性がある。新型コロナの問題も気を付けながら活動する方向に変わってきているため、こちらも徐々に改善されるように努めていただきたいことを踏まえ、【判定B・方針イ】とする。</p>		

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	新たな情報の周知方法を検討します。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	イ 拡大
						市全体で概ね実施できている		
(1) みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり	⑤ 共同募金等、福祉募金や寄付への協力	市民	<ul style="list-style-type: none"> 募金活動を把握 どんな寄付があるか調べる 使い道を調べてみる 募金活動に参加、協力 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> 8割以上が何かしらの寄付に協力している。 自治会費等とまとめられて徴収されているところが増えてきている。 上記の形で寄付をしている感覚なく、寄付文化の醸成が育ちにくい。 		
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 募金活動を把握 どんな寄付があるか調べる 使い道を調べてみる 募金活動に参加、協力 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 約6割が団体として寄付活動に参加や協力している。 寄付のタイミングや種類が様々でわかりづらい。 ボランティア団体で助成を受けるほうである。 		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 募金活動を把握 どんな寄付があるか調べる 使い道を調べてみる 募金活動に参加、協力 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 約8割が組織として寄付活動に参加や協力している。 公益活動への転換。 収益上の関係。 		
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 募金活動・寄付活動の把握 使い道の調査 ボランティア活動を募集、実施 募金活動、寄付活動を周知 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 各種募金や寄付の活動は概ね行っている。 災害義援金の周知はホームページにより定期的に行うようになった。 		
					成果や課題	<p>多くが寄付活動について何かしら協力されていることが分かった。フードドライブなど、新たな仕組みにも興味を持っていただけるよう投げかけが必要。寄付文化の醸成には粘り強く、また人を引き付ける内容が必要と考え、【判定B・方針イ】とする。</p>		

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	寄付文化の醸成を図ります。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	I
						市全体で概ね実施できている		拡大
(2)人與人、組織を繋げるネットワークづくり	①地域のコミュニケーション活動	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のコミュニケーション活動 ・孤立している人を気にかける ・災害時など声を掛け合える ・様々な地域活動、イベントに参加、交流 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・約9割が地域でのコミュニケーションをとっており、地域でのつながりに貢献されている。 ・善意が素直に受け入れられないケースがある。 ・新型コロナや個人情報関係で深くではないが、あいさつは行っている。 		
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のコミュニケーション活動 ・孤立している人を気にかける ・災害時などに声を掛け合える ・様々な地域活動、イベントに参加、交流 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・約8割が団体としてのコミュニケーション活動を行っている。 ・コロナ禍でもできることを積極的にやっている団体もある。 ・若者と高齢者等ではコミュニケーションの取り方が違う。 		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ等の声掛け活動 ・孤立している人の支援を考える ・災害時などに声を掛け合える ・様々な地域活動、イベントに参加、交流 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・約7割が組織内外のコミュニケーションで繋がりをもつ活動を行っている。 ・規模から顔が見える関係づくりが必要になる。 ・施設になるとコロナ禍の支障が出る。 		
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や団体の活動を支援 ・様々交流促進を促す ・地域コミュニティ活動の周知 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね計画どおり支援できている。 ・一部活動が支援できていない。 ・コロナ禍により、大きなつながりの促進が困難であった。 		
				成果や課題	<p>多くがコミュニケーション活動が行われており、地域づくりの基盤となる活動が行えている。新型コロナウイルスの影響で難しいところも見られたが、計画を立てたり工夫も見られた。できることや見直せる点の改善、工夫で活動継続が望まれることから【判定B・方針I】とする。</p>			

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	<ul style="list-style-type: none"> ・世代を超えて、関わりを持ってみよう。 	地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・世代を超えて、関わりを持ってみよう。
法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・人との関わりを維持する方法を検討しよう。 	市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	イ
						市全体で概ね実施できている		拡大
(2)人與人、組織を繋げるネットワークづくり	②気軽に集まれる活動、場所づくり	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で気軽に立ち話 ・自分に合う活動を探す ・サロンや趣味活動等に参加 ・ボランティア等、担い手になる 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・約7割が何かの活動に参加されている。 ・自身の考えや仕事の都合などで、参加が難しい。 		
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく集まれる企画を検討 ・企画した活動に参加者を募集 ・イベント等に会員同士で参加 ・他団体等との人とも交流を深める 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・約8割が活動を企画したり参加したりしている。 ・コロナ禍で活動が減少した。 ・高齢化により現状の活動が精一杯。 ・子ども食堂でいろいろな参画が得られている。 		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく集まれる企画を検討 ・企画した活動に参加者を募集 ・イベント等に組織で参加 ・他組織等との人とも交流 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・約8割が組織としての活動をしたり、参加への配慮を行っている。 ・新型コロナウイルスの対策で活動を自粛している。 ・新型コロナウイルスの対策計画を立てている。 ・広い視野を持つようになった。 		
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく集まれる企画を検討 ・企画した活動に参加者を募集 ・イベント等に組織で参加 ・他組織等との人とも交流 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね計画どおり支援できている。 ・一部活動が支援できていない。 ・コロナ禍により、中止となる行事が多くあった。 		
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や団体の活動を支援 ・イベント支援や参加を行い、交流促進 ・広報誌等で各種活動を周知 	成果や課題	<p>高いポイントで各区分とも参加活動が見られ、いろいろな繋がりに結びついていると思われる。この項目も新型コロナ対策により活動の再開や各種交流が可能となるため、いろいろな工夫が必要になってくることを踏まえ、【判定B・方針イ】とする。</p>			

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・人との関わりが苦手な人等の理解を促進しよう。	地域団体	・感染予防対策を講じた活動を検討しよう。
法人等	・感染予防対策を講じた活動を検討しよう。	市社協	・感染予防対策を講じた活動を行います。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	I	
						市全体で概ね実施できている		拡大	
(2)人與人、組織を繋げるネットワークづくり	③各種活動への参加、呼びかけ活動	市民	<ul style="list-style-type: none"> 地域のつながりを深める 気軽に話せる仲間づくり 各種地域団体活動に参加 一人で悩まず、各種相談事業を利用 	活動状況	市民	約7割が地域での声掛けなどをおこなっており、つながりの基本である活動が行われている。 人間関係の希薄化やメンバーの固定化で広がりを行おうとする活動に支障が出ている。	方針	I 拡大	
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人々に参加を呼び掛け 気軽に相談できる場所を作り 非会員でも参加できる活動を検討 楽しく集まってもらえる工夫 						約7割が団体で声掛けなどをおこなって、活動の輪を広げようとしている。 若者への声掛けは、考え方などの違いで難しい状況である。 コロナ禍で活動が停滞し、十分な活動がおこなえなかった。
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 気軽に相談できる事業を検討 地域の人々と交流を深める活動を検討 楽しく集まってもらえる工夫 						8割以上が地域とつながられる工夫をしている。 地域の方を雇用したり、顔が見える関係づくりに取り組んでいる。 高齢者、医療施設は新型コロナを注意し、地域との交流を躊躇されている。
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> つながりを深める活動を応援 関係機関と連携、活動の交流を促進 各種情報を調査、情報提供 						概ね計画どおり支援できている。 一部活動が支援できていない。 インターネットの活用が増えて、情報の提供量が増加している。
		成果や課題	コロナ禍で一部活動の停滞はみられるが、多くが行事や声掛けなどでネットワークの維持やインターネットを利用した新たな活動でチャレンジしている。このような形が徐々に広がるよう努めていただけることが望まれることから【判定B・方針I】とする。						

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	感染予防対策を講じた活動を検討しよう。
法人等	感染予防対策を講じた活動を検討しよう。	市社協	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価		判定	C 一部で実施できている	方針	I 拡大				
				活動状況	成果や課題								
(2)人と人、組織を繋げるネットワークづくり	④情報の確認、発信方法の検討	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な情報に興味を持つ ・防災無線等のサービスを活用 ・色々な情報ツールを活用 ・身近な人と情報を共有 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・約6割がいろいろな方法で情報を確認している。 ・高齢者はインターネットや新語の理解が難しい。 ・スマホを利用する人口が少しずつ増えている。 							
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な情報に興味を持つ ・防災無線等のサービスを活用 ・色々な情報ツールを活用 ・会員等と情報を共有 							地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・約5割がいろいろな方法で情報を得たり、伝えている。 ・地域団体としてインターネット環境を置くところがまだ少ない。 ・団体の高齢化でインターネットは抵抗がある。 ・紙面の周知が多い。 		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な情報に興味を持つ ・防災無線等のサービスを活用 ・色々な情報ツールを活用 ・組織内で情報を共有 									法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・約9割がインターネットなどでいろいろな情報を得て、周知している。 ・高齢化の進んでいる組織はインターネット環境をまだ整備していない。
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な情報を把握 ・組織内で情報を共有 ・ホームページ等で情報を周知 ・色々な情報の周知方法を検討 										
				成果や課題	<p>インターネットの普及が十分ではない、何を見ていいのかわからないなど、まだ情報の確認がうまくいっているとは言えないが、少しずつインターネットが普及している様子もあり、また困った方への地域のつながりが進展することで徐々に進展することが望まれることから【判定C・方針I】とする。</p>								

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・わからないことは気軽に尋ねるようにしよう。	地域団体	・わからないことは気軽に尋ねるようにしよう。
法人等	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	・他機関と連携し窓口の強化を図ります。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価		判定	C 一部で実施できている	方針	I 拡大	
				活動状況	成果や課題					
(2)人與人、組織を繋げるネットワークづくり	⑤防犯防災活動の充実	市民	<ul style="list-style-type: none"> 自分で出来る防犯防災活動 地域に声掛けや支援が必要な人いるか考える 地域や行政等の活動を調べる 地域や諸団体の活動に参加 	活動状況					<ul style="list-style-type: none"> 約6割が自分でできる活動に取り組んでいる。 近所や自治会で話し合っている。 防災講座に参加した。 	
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 団体内で防犯防災活動を考える 団体で取り組める活動、支援について考える 地域や行政等の活動を調べる 地域や諸団体の活動と連携 							<ul style="list-style-type: none"> 約5割が団体でできる活動に取り組んでいる。 自治会で非会員も含め防災地図を作成した。 関係機関と連携したネットワークで安否確認。 不審なことなどの情報が伝わらない疎遠の関係になってきた。
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 組織内で防犯防災活動を考える 組織で取り組める活動、支援について考える 地域や行政等の活動を調べる 地域や諸団体の活動に連携 							<ul style="list-style-type: none"> 約8割が組織として活動に取り組んでいる。 組織の安全管理で多くが対応されている。 諸団体との連携については低い。
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 地域や団体等が行う活動を支援 防犯防災についての研修、周知活動 必要な資材等の備蓄 災害時に備えた体制を整備 							<ul style="list-style-type: none"> 5支部で概ね計画どおりの活動を行っている。 支部自体の防犯、防災体制の整備が弱い。 コロナ禍による研修の未開催。
					成果や課題					

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	<ul style="list-style-type: none"> 近年の災害の傾向に興味をもちたい。 	地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	<ul style="list-style-type: none"> 追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。 	市社協	<ul style="list-style-type: none"> 追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	I
						市全体で概ね実施できている		拡大
(2)人與人、組織を繋げるネットワークづくり	⑥感染症予防と人権保護	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症について調べる ・感染症予防を取り入れ活動 ・情報を地域住民で共有 ・根拠のない噂話等はやめる ・誹謗中傷などの行為はやめる 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・9割以上が感染予防や人権について考えており、対策を行っている。 ・人と会わないことが対策となっている傾向がある。 	方針	I 拡大
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症について調べる ・感染症予防を取り入れ活動 ・根拠のない噂話等はやめる ・誹謗中傷などの行為はやめる 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・約9割が感染症対策や人権について考え、対応している。 ・団体も人と会わない、集まりを中止することで対策する傾向がある。 ・行政の財産使用時の人員制限があり、活動できにくくなっている。 		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症について調べる ・感染症予防を取り入れ活動 ・根拠のない噂話等はやめる ・誹謗中傷などの行為はやめる 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・やや当てはまるの洗濯もしているが10割で感染症対策、人権について考えている。 ・組織の中には高齢者施設や医療関係もあり、非常に意識が高く、用心されている。 ・業務上で人との接触を避けなければならない様子が見られる。 		
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・行政機関等と連携、感染症予防の周知 ・活動に感染症予防対策を取り入れ ・人権相談等を紹介 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・5支部では概ね計画どおり対応しているが、3支部では人権対策部分や継続のための支援が不十分と考えている。 ・大きな集まりは中止しているが、個々のマッチングや団体と個人のマッチングは行っている。 		
						成果や課題		<ul style="list-style-type: none"> ・多くが感染症対策、人権について考え対応しており、今後も継続して対応されることが望まれる。国の指針と高齢者施設の想いに差異がある。 ・リモートでのやり取りなど、今後もいろいろな工夫、対応が必要と思われるため、【判定B・方針I】とする。

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・時勢にあった感染症予防対策を検討しよう。	地域団体	・時勢にあった感染症予防対策を検討しよう。
法人等	・時勢にあった感染症予防対策を検討しよう。	市社協	・時勢にあった感染症予防対策を周知します。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本 目標	実施 計画	取組 区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	イ				
						市全体で概ね実施できている		拡大				
(3) 福祉を支える人づくり	①福祉員等、地域ボランティアの設置	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアに興味を持つ ・自分ができるボランティアを探す ・地域の人々とともに活動に参加 	活動状況	市民	約8割が各種ボランティアに参加、関係している。 ・メンバーの高齢化、固定化がみられる。 ・仕事や時間、余暇の確保の問題がある。						
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動を行う人材を発掘 ・ボランティア活動を検討 ・地域のボランティア活動に参加 						地域団体	約7割の団体が何かしらのボランティア活動に関わっている。 ・若い人へ声掛けを行っている。結果はついてこないケースが多い。 ・子どもを対象とした活動で輪が広がっている。		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動を行う人材を発掘 ・ボランティア活動を検討 ・地域のボランティア活動に参加 								法人等	約7割の組織がボランティア活動に寄与している。 ・自治会など、地域団体との関わりが欲しいと考えている。 ・若い力不足となりつつある。 ・業務上、ボランティア活動まで時間が回らない。
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動を行う人材を発掘 ・ボランティア活動を検討 ・地域のボランティア活動に参加 									
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のボランティア活動を応援 ・ボランティアを育成する施策推進 ・情報収集、提供で活動と担い手を結ぶ 	成果や課題	多くが何かのボランティア活動に関与しており継続が期待される中で、高齢化、過疎化、学校の休校で衰退がみられる。子どもに関わるボランティア活動では交流が深まる傾向があるので、学校だけではなく違う視点からもつながり、活動を工夫するとよいと思われることから【判定B・方針イ】とする。							

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	無理のない範囲で仲間づくりを継続しよう。
法人等	地域とのつながりを持とう。	市社協	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価		判定	C 一部で実施できている	方針	I 拡大
				活動状況	成果や課題				
(3) 福祉を支える人づくり	② 地域人材、ボランティアの発掘、育成・次世代の育成	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアに興味を持つ ・自分ができるボランティアを探す ・地域の人々とともに活動に参加 ・若い世代へ活動への参加や担い手をお願い 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・約3割の方がボランティアの育成を理解し、声掛けをおこなわれている。 ・若い方は仕事や意識の違いで協力を仰ぐのが難しい。 ・意識はあるが付き合いが苦手、できることならやるなど様々な意見。 	方針	I 拡大	
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動を行う人材を発掘 ・ボランティア活動に必要な研修会を開催 ・各種講座に参加したり、情報を共有 ・若手会員の育成について考える ・誰もが参加しやすい環境づくり 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・約6割がボランティアの育成や参加しやすい環境について考えている。 ・声掛けしているが結果が出ない。 ・企画の仕方がわからない。 			
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動を行う人材を発掘 ・ボランティア活動に必要な研修会を開催 ・各種講座に参加したり、情報を共有 ・若手関係者の育成について考える ・誰もが参加しやすい環境づくり 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・約9割がボランティアの育成や参加しやすい環境について考えている。 ・体験学習の受け入れなどを行っている。 ・業務の都合で時間が取れない。 ・行事への参加を心がけている。 			
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア人材育成を応援 ・ボランティア活動に必要な研修会を開催 ・ボランティア人材の育成、強化 ・情報収集、提供で活動と担い手を結ぶ 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・6支部が計画どおり概ね活動できている。 ・過疎化、高齢化が進む地域では育成が困難になっている。 ・地域の学校が休校となり、児童交流のボランティア活動がなくなった。 			
						成果や課題	個人的に声をかけることは少ないが、団体や組織の立場で声をかける機会が増えている。世代が変わると考えや時間の都合で難しいという意見が多いが、時間の経過で徐々に移行できるタイミングが来るのではないかと。そのことから日ごろのコミュニケーションは切らさないことが大切になってくると思われる。以上のことから【判定C・方針I】とする。		

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・無理のない範囲で仲間づくりを継続しよう。	地域団体	・無理のない範囲で仲間づくりを継続しよう。
法人等	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本 目標	実施 計画	取組 区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	イ	
						市全体で概ね実施できている		拡大	
(3) 福祉を支える人づくり	③ 子どもたちへの福祉教育	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉活動に興味を持つ ・家庭内で福祉について話す ・福祉教育プログラムに参加 ・地域の活動に親子で参加 	活動 状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・約4割が福祉教育に参加している。回答した方の年齢層が高かったため低めの数値になっていると思われる。 ・核家族化、新型コロナによる機会の減少や関係者のみへ教育関係からの誘いがあるなどの原因が考えられる。 			
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・団体で子どもたちとの関わりを考える ・子どもたちへの福祉教育について検討 ・福祉教育を行う ・学校等と協働して子どもたちと交流 			地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・約5割が福祉教育や見守りなどに取り組んでいる。 ・新型コロナウィルスによる活動の停滞がみられる。 ・交流の方法がわからない。 ・あいさつでの関わりや伝承活動で関わっている。 		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・組織で子どもたちとの関わりを考える ・子どもたちへの福祉教育について検討 ・福祉教育を行う ・学校等と協働して子どもたちと交流 			法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・約8割が福祉教育や見守りなどに取り組んでいる。 ・休み間のイベントの開催。 ・現場体験学習。 ・社協との連携した福祉教育。 ・新型コロナウィルスの影響でストップしているところもある。 		
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉プログラムを検討、実施 ・学校等と連携し、福祉教育を実施 ・各種組織同士の橋渡しを行う 			市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・6支部が概ね計画どおりおこなえている。 ・2支部は学校の休校、福祉教育の依頼がないなどの原因がある。 		
				成果 や課題	<p>個人としてはかわりは少ないが組織が大きくなるごとに関わりが増えていることがわかる。ここでもコロナ禍の影響がみられるが、現在コロナの関わり方も変わってきているため、徐々に改善されるとともに、子ども食堂など新たなつながりが増加していくことが望まれることから【判定B・方針イ】とする。</p>				

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・感染予防対策を講じ、活動に参加してみよう。	地域団体	・感染予防対策を講じた活動を検討しよう。
法人等	・感染予防対策を講じた活動を検討しよう。	市社協	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本 目標	実施 計画	取組 区分	詳細計画	総括評価	判定	C	方針	I
						一部で実施できている		拡大
(3) 福祉を支える人づくり	④ 各種福祉講座の開催・参加	市民	<ul style="list-style-type: none"> 地域で開催されている講座に興味をもつ 自分に合った講座に参加 仲間に声をかけて参加 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> 約6割が興味のある福祉講座に参加している。 行政の説明会には参加している。 仕事や時間の都合で難しい。 		
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 地域で開催されている講座に興味を持つ 会員に呼びかけ講座に参加 団体で行う講座を検討 団体独自の講座を開催 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 約5割が講座に参加したり独自で企画したりしている。 コロナ禍で参加、企画ができていない。 高齢化で積極的に動ける人が減少。 		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 地域で開催されている講座に興味を持つ 職員に呼びかけ講座に参加 組織で行う講座を検討 組織独自の講座を開催 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 約6割が講座を企画したり、参加させたりしている。 自治会や社協が関係する講座に参加している。 紹介等で参加できる環境づくりをしてほしい。 参加したいがきっかけがない。 		
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 各種講座を立案実施 各種講座の広報活動 地域団体や組織が行う講座を支援 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 8支部で概ね計画どおり推進している。 学校の休校で一部地域の児童に対する福祉教育が行えない。 高齢化や担い手不足による同じ方の参加。負担増になっている。 		
				成果や課題	<p>コロナ禍で開催を見合わせるところも見られたが、コロナ対策し開催しているところもある。高齢化や過疎化による参加者の固定化がみられる。参加をしたいが、はじめの一步が踏み出せないなど、諸問題がみられるが、福祉を支えていく人材育成に必要な項目であるため、【判定C・方針I】とする。</p>			

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	感染予防対策を講じた活動を検討しよう。
法人等	参加しやすい環境づくりを検討しよう。	市社協	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	イ	
						市全体で概ね実施できている		拡大	
(3) 福祉を支える人づくり	⑤自治会等の地域団体、福祉員等の福祉団体への理解促進	市民	<ul style="list-style-type: none"> 様々な地域活動に興味を持つ 様々な地域活動へ参加 地域団体へ意見を伝える 	活動状況	市民	約6割が地域団体の活動に理解や参加をしている。 参加率等、地域性がある。 若い世代の参加が少ない。			
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 福祉活動について理解 他の地域団体と交流 他の団体が行う活動に参加 会員等の声に耳を傾ける 						約6割が地域団体の活動に理解や参加、協力をしている。 若い方へも声をかけているが、忙しい、なぜ参加など考え方が違う。
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 福祉活動について理解 地域団体と交流 地域団体が行う活動に参加 色々な声に耳を傾ける 						約8割が福祉活動に理解を示し、協力などを行っている。 地域に接点がなく、乖離している。方法の検討が必要。 参加しているがコロナ禍で状況を見て対応している。
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 福祉活動の重要性について周知 地域団体等との連携を深める 地域福祉活動についての支援 広報活動、人材のマッチング 						8支部で概ね計画どおり活動している。 学校等との体験型福祉教育は地域とのつながりを推進できる。 高齢化、人材不足により人員が限られている。
			成果や課題	多くが地域団体の活動に理解を示している。興味は持っているが、取っ掛かりの問題や世代の違い、仕事、子育て等があり参加できない状況などがわかる。日ごろからの地域づきあいや児童等との交流で徐々に理解促進を進めることが重要と思われ、【判定B・方針イ】とする。					

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	無理をせず、仲間づくりを継続しよう。
法人等	地域のキーパーソンと関わりを持とう。	市社協	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	イ	
						市全体で概ね実施できている		拡大	
(4) だれも見落とさない仕組みづくり	① 民生委員・児童委員、行政機関等関係機関との連携、情報共有	市民	<ul style="list-style-type: none"> 地域や民生児童委員さん等の活動に興味も持つ 地域の人と話せる関係づくり 声掛けできる地域づくり 相談できる関係機関を紹介 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> 約8割が地域関係機関と連携している。 日ごろからコミュニケーションをとっている。 プライバシーがあり深く関わりを持ってない。 自治体の弱体化、地域の疎遠化で厳しい。 			
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 地域や民生児童委員さん等の活動に興味を持つ 会員同士をはじめ会員以外の人とも交流 声掛けできる地域づくり 相談できる関係機関を紹介 						<ul style="list-style-type: none"> 約7割が地域関係機関と連携している。 会合などで民生児童委員と情報交換。 包括や社協へすぐ連絡している。 関係機関と連携会を設けた。
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 地域や民生児童委員さん等の活動に興味を持つ 組織内をはじめ組織以外の人とも交流 声掛けできる地域づくり 相談できる関係機関を紹介 						<ul style="list-style-type: none"> 約9割が地域関係機関と連携している。 いろいろなつながりを作りたいが参加者が固定されていることが多い。 関係機関へつないだり相談している。
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 地域づくりについて広報 地域づくりを活性化させる活動を検討 様々な組織と連携を図る体制作り 相談の随時受け、関係機関と共有、連携した活動 						市社協
				成果や課題	<p>プライバシーやメンバーの固定化などの諸問題はみられるが、計画のとおり地域関係機関との連携はとられており、自分で解決しようとせず、関係機関に情報提供する流れができるとよいと思われるため、【判定B・方針イ】とする。</p>				

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	イ	
						市全体で概ね実施できている		拡大	
(4) だれも見落とさない仕組みづくり	② 相談事業の展開	市民	<ul style="list-style-type: none"> 相談事業がある事を把握 困りごとがあったら相談 困っている人がいたら相談事業を紹介 	活動状況	市民	約7割が様々な相談事業があることを把握している。 一般の方まで行き届いていない傾向がある。 プライベートなことで入り込めない。	方針	イ	
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 気軽に相談し合える関係づくり 相談事業がある事を把握 困りごとがあったら相談 困っている会員がいたら相談事業を紹介 						約6割が様々な相談事業があることを把握している。 集まりのコミュニケーション時に必要に応じて相談場所を紹介している。 個人情報の兼ね合いが気にかかっている。
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 気軽に相談し合える関係づくり 相談事業がある事を把握 独自で出来る相談体制を検討 困っている人がいたら相談事業を紹介 						約8割が様々な相談事業があることを把握している。 関係機関へ相談をつなげている。
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 相談事業がある事を把握 適した相談事業を紹介 様々な組織と連携した相談体制を検討、実施 各種相談事業等を周知 						8支部で概ね計画どおり計画を推進している。 他相談の周知や連携した相談体制作りは十分ではなかった。
		成果や課題	個人情報	個人情報の意見もみられるが、高いポイントで相談の把握、紹介などができている。地域の方や関係団体から、内容に適した相談場所やとりあえず行政、包括や社協の紹介といった流れができるとよい。その場合にも日ごろからの関係作りが重要であることから、【判定B・方針イ】とする。					

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価		判定	C 一部で実施できている	方針	I 拡大		
				活動状況	成果や課題						
(4) だれも見落とさない仕組みづくり	③くらしの応援	市民	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援サービスを把握 困ったらサービスを利用 サービス情報を地域住民で共有 適したサービスを紹介 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> 約6割がいろいろな生活支援サービスを把握や利用をしている。 勉強していない。 自身が学びたい。 					
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援サービスを把握 サービスを会員同士で共有 適したサービスを紹介 団体に出来るくらしの応援施策を検討 							地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 約4割がいろいろな生活支援サービスを把握や紹介をしている。 行政の施設等の案内で把握。 事業内容をまとめて各家庭に配布。
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援サービスを把握 サービスを組織内で共有 適したサービスを紹介 組織で出来るくらしの応援施策を検討 							法人等	<ul style="list-style-type: none"> 約7割がいろいろな生活支援サービスを把握や紹介をしている。 地域を回るサービスを展開している。
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援サービスを把握 サービスの情報を周知、共有 様々な生活支援施策を実施 適したサービスを紹介 							市社協	<ul style="list-style-type: none"> 8支部が概ね計画どおり活動を行っている。 他の情報把握や周知といった点で不十分さがみられる。
				成果や課題	生活支援サービスについては地域で考えてもらう機会を設けたりし、地域の情報をまとめた冊子などを関係個所へ配布していただいた。現在は個人や地域団体で低いポイントとなっているが徐々に浸透すればよいと考える。これからの活動に期待して【判定C・方針I】とする。						

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	関係機関と連携して活動展開します。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価		判定	C 一部で実施できている	方針	I 拡大
				活動状況	成果や課題				
(4) だれも見落とさない仕組みづくり	④ 罹災者の支援	市民	<ul style="list-style-type: none"> 罹災者支援がある事を把握 罹災した場合、届け出る 支援がある事を地域住民で共有 地域住民で助け合う 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> 約4割が罹災者支援について理解している。 罹災経験がなく、わからない。 情報を収集できない。 	C 一部で実施できている	方針	I 拡大
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 罹災者支援がある事を把握 会員が罹災した場合、届け出る 支援がある事を会員同士で共有 地域住民、会員同士で助け合う 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 約4割が罹災者支援について理解している。 支援が必要な方に情報はどいているか心配。 			
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 罹災者支援がある事を把握 関係者が罹災した場合、届け出る 支援がある事を関係者で共有 公共支援等の紹介 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 約4割が罹災者支援について理解している。 組織内では把握紹介できると思うが、以降の関係者へは難しい。 			
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 罹災者支援について広報 罹災受付を行い、手続き 罹災者とボランティアの橋渡し 公共支援等の紹介 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 7支部は概ね計画どおり推進している。1支部広報等が不十分な点を挙げている。 市及び本会でも支援の方法について手引き等により周知を開始した。 			
				成果や課題	<p>日頃かかわりのない事項であり、各区分とも低いポイントであった。罹災しないほうが良いことであるが、こういう制度があるということを知ってもらったほうが良いため、今後も関係機関とともに周知していくとよい。今後も継続して聞き取りし、本項目のポイントが上がるよう期待し、【判定C・方針I】とする。</p>				

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本 目標	実施 計画	取組 区分	詳細計画	総括評価	判定	B	方針	I
						市全体で概ね実施できている		拡大
(4)だれも見落とさない仕組みづくり	⑤見守り活動	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのコミュニケーション活動 ・孤立している人等を気にかける ・災害時など声を掛け合える付き合い ・プライバシーに注意して、関係機関へ連絡 	活動 状況				<ul style="list-style-type: none"> ・約8割が地域で支援が必要な方への見守りなどをおこなっている。 ・プライバシーに入り込まないようにかなり気を使われている。 ・見守られたくない方への対応に苦慮。
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのコミュニケーション活動 ・孤立している人を気にかける、勧誘 ・災害時など声を掛け合える体制 ・プライバシーに注意して、関係機関へ連絡 					<ul style="list-style-type: none"> ・約7割が地域や団体に支援が必要な方への見守りなどをおこなっている。 ・気になる方は包括などへ連絡している。 ・プライバシーのバランスに気を付けている。 ・関係機関と情報共有している。
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・声掛けや見守り活動 ・孤立している人等に声かけ ・災害時や普段の見守りについて組織で検討 ・プライバシーに注意して、関係機関へ連絡 					<ul style="list-style-type: none"> ・約7割が組織内外で支援が必要な方への見守りなどをおこなっている。 ・地域の支援で行いたい支援が不足気味。
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や団体の活動を支援 ・地域や様々な団体の交流を促進 ・福祉員による見守り活動を実施 ・プライバシーに注意して、関係機関へ連絡 					<ul style="list-style-type: none"> ・8支部で概ね計画どおり遂行している。 ・福祉員以外とも見守りを意識してもらっている。 ・個人情報があり、連絡疎通が難しい時がある。
					成果 や 課題			

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
----	---------------------	------	---------------------

法人等	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
-----	----------------------	-----	----------------------

(5)-①ボランティア活動の発信、紹介、斡旋

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本 目標	実施 計画	取組 区分	詳細計画	総括評価	判定	C	方針	イ 拡大	
						一部で実施できている			
(5) 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり	① ボランティア活動の発信、紹介、斡旋	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア情報に興味を持つ ・ボランティアに参加 ・情報ツールを活用して輪を広げる 	活動状況		C	方針	イ 拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・約4割がボランティア活動の情報の発信、紹介をおこなっている。 ・あいさつ、世間話はするが、情報提供まではおこなっていない。 ・情報がある場所を知らないののでできない。
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア情報に興味を持つ ・ボランティア活動を検討また他団体の活動に参加 ・誰もが参加しやすい環境づくり ・団体で行う活動の情報を周知 						<ul style="list-style-type: none"> ・約6割がボランティア活動をおこなったり情報紹介している。 ・SNSの検討。 ・コロナ禍で停滞気味。 ・個人の意志で検討いただいている。
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア情報に興味を持つ ・ボランティア活動を検討また他団体の活動にも参加 ・誰もが参加しやすい環境づくり ・組織で行う活動の情報を周知 						<ul style="list-style-type: none"> ・約9割がボランティア活動実施や情報発信をおこなっている。 ・労使の関係で難しい。 ・コロナ禍で難しい状況。 ・生徒の活動で取り上げている。
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のボランティア活動を把握 ・ボランティア活動の広報 ・情報ツールを活用 						<ul style="list-style-type: none"> ・6支部が概ね計画どおり実施している。 ・情報が膨大で一部との連携にとどまる。
				成果や課題	各区分とも問題を掲げている中でも取り組む姿勢がみられる。必要な情報を必要に応じて、互いに伝え合う、顔見知りの関係が深まればさらなる活性化につながると思われることから、【判定C・方針イ】とする。				

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	・情報ツールを活用してみよう。
----	----------------------	------	-----------------

法人等	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	・関係機関と連携した周知活動を検討します。
-----	----------------------	-----	-----------------------

(5)-②ボランティア活動の支援

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本目標	実施計画	取組区分	詳細計画	総括評価	判定	C	方針	I
						一部で実施できている		拡大
(5) 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり	② ボランティア活動の支援	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動に参加 ・地域の仲間に声をかけ ・違う形でも参加できないか考える 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・約6割がボランティア活動を理解し協力している。 ・高齢化と若い世代の考え方の違いに苦慮している。 ・自分ができる活動に参加するようにしている。 ・仕事で参加が難しい。 		
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動に参加 ・団体の仲間に声をかけ ・団体で行える後方支援を検討 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・約5割がボランティア活動を理解し協力している。 ・リーダーに負担がかかっている。 ・高齢化過疎化が進み、活躍することは難しい。 		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動に参加 ・組織の仲間に声をかけ ・組織で行える後方支援を検討 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・約8割がボランティア活動を理解し協力している。 ・コロナ禍で一部行えていない。 ・時間の調整が難しい。 		
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア保険の手続き ・活動費等の支援 ・広報や人材調整の支援 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・8支部が概ね計画どおり実施している。 ・コロナ禍で交流等の支援できないことがあった。 ・情報提供や広報の支援など調整が必要。 		
						成果や課題	この項目も同じような問題点がみられるが、数値的にみると取り組んでいただいている。ご意見でも見られたように各人や団体等が、やりたいこと、できることに目をやる必要があると思われることから、【判定C・方針I】とする。	

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	地域団体	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	・関係機関と連携した周知活動を検討します。

(5)-③ボランティアの交流促進

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本 目標	実施 計画	取組 区分	詳細計画	総括評価	判定	C	方針	I		
						一部で実施できている		拡大		
(5) 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり	③ ボランティアの交流促進	市民	・ボランティア活動に参加 ・地域の仲間に声をかけ	活動状況					市民	・約4割がボランティア活動を広げる活動をしている。 ・考え方や世代、参加者の偏りの問題がある。
		地域団体	・ボランティア情報に興味を持つ ・ボランティア活動を検討また他団体の活動に参加 ・団体で行う活動情報を周知						地域団体	・約5割がボランティア活動を広げる活動をしている。 ・コロナ禍による活動の停滞、交流が困難。 ・高齢化により活動が衰退化のなかでは難しい。
		法人等	・ボランティア情報に興味を持つ ・ボランティア活動を検討また他団体の活動に参加 ・組織で行う活動情報を周知						法人等	・約7割がボランティア活動を広げる活動をしている。 ・生徒の活動で行っており、地域交流も取り入れていきたい。 ・コロナの影響を受ける組織であり難しい。
		市社協	・ボランティア活動を把握 ・ボランティア活動について広報 ・ボランティアの交流できる場を設ける						市社協	・6支部が概ね計画どおり実施している。 ・コロナ対策により実施を中止したり、活動の中止を依頼したケースあり。 ・オンラインでの交流実施。
				成果や課題	コロナ禍であったため、多くの活動が制約を受けた中で、できる範囲でいろいろと工夫され活動している。コロナ対策の継続とコミュニケーションを通じた声かけの継続が必要と思われ、【判定C・方針I】とする。					

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・ボランティア活動の必要性について理解しよう。	地域団体	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	・感染予防対策を講じ、交流の場を設置します。

(5)-④様々なボランティア活動の充実

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本 目標	実施 計画	取組 区分	詳細計画	総括評価	判定	C	方針	I
						一部で実施できている		拡大
(5) 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり	④ 様々なボランティア活動の充実	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動に参加 ・地域の仲間に声をかけ ・自分で活動 ・継続的に活動 	活動 状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> ・約5割がボランティア活動の必要性を理解し活動している。 ・考え方や世代、参加者の偏りの問題がある。 		
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア情報に興味を持つ ・ボランティア活動を検討また他団体の活動に参加 ・活動情報の周知 ・つながりを大切する 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> ・約6割がボランティア活動の必要性を理解し活動している。 ・コロナ対応した活動で再開した。 ・SNSなどの活用。 ・関係団体の施策を活用した。 		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア情報に興味を持つ ・ボランティア活動を検討また他団体の活動に参加 ・活動情報の周知 ・つながりを大切する 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> ・約7割がボランティア活動の必要性を理解し活動している。 ・労使の関係があり、報酬の必要性が問われる。 ・他法人とのWEB会議などで活動を検討。 ・地域等と交流、活動できる工夫を検討中。 		
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のボランティア活動を把握 ・ボランティア活動について広報 ・情報ツールを活用 ・人材育成、活動補助、人材紹介等 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・8支部が概ね計画どおり遂行している。 ・コロナ禍により一部活動の中止。 ・ホームページで助成金等の紹介。 		
					成果 や 課題		<p>区分によりいろいろな問題はみられる中、インターネットを活用した記述があり、工夫をされて活動していることがわかる。今後も従来のやり方と新たなやり方を模索しながら活動されることが望まれることから、【判定C・方針I】とする。</p>	

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・ボランティア活動の必要性について理解しよう。	地域団体	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。
法人等	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。	市社協	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

(5)-⑤支援施策の紹介、活用

第3次岩国市地域福祉活動計画検証シート【令和3年度実施に対する評価】

基本 目標	実施 計画	取組 区分	詳細計画	総括評価	判定	C	方針	イ
						一部で実施できている		拡大
(5) 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり	⑤ 支援施策の紹介、活用	市民	<ul style="list-style-type: none"> 活動支援の調査 自らできる支援活動 支援制度に申請、利用 	活動状況	市民	<ul style="list-style-type: none"> 約4割がいろいろな支援施策を把握し利用している。 利用しやすいようにしてもらいたい。 		
		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 活動支援の把握 独自支援施策を検討 支援制度に申請、利用 		地域団体	<ul style="list-style-type: none"> 約6割がいろいろな支援施策を把握し利用している。 相談したら、施策を紹介してもらった。 社協の用具など活用している。 		
		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 活動支援の把握 独自支援施策を検討 支援制度に申請、利用 		法人等	<ul style="list-style-type: none"> 約7割がいろいろな支援施策を把握し利用している。 独自活動のアピールに対しての支援がほしい。 		
		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 活動支援の調査、周知 研修会等を周知 独自支援施策を検討 		市社協	<ul style="list-style-type: none"> 6支部が概ね計画どおり計画実施している。 現行以外のサービス紹介まで行っていない。 		
					成果や課題	<ul style="list-style-type: none"> 助成金を受けている団体や社協に関わりのある団体、行政補助を受けている団体はいろいろな支援を把握し申請している。まだわかりにくいやインターネット不使用などの意見もあり、コミュニケーションによる口コミや広報誌、ボラ情報誌の充実が望まれ、【判定C・方針イ】とする。 		

【追加アクション】 ○策定評価委員会が令和3年度実績を勘案し、上記左側の当初計画に追加するアクションプランです。

個人	・わからないこと等窓口にご相談してみよう。	地域団体	・わからないこと等窓口にご相談してみよう。
法人等	・わからないこと等窓口にご相談してみよう。	市社協	・追加なし。ただし従来計画の拡充が必要。

年度別判定状況及び継続方針<<総括>>

判定	A 市、地域全体で実施している	B 概ね実施している	C 一部実施している	D 実施していない	
方針	ア 継続	イ 拡大	ウ 見直し	エ 縮小	オ 終了(休止)

【 判定 】

令和3年度	A	B	C	D
	0/26	14/26	12/26	0/26
	0%	53.8%	46.2%	0%

令和4年度	A	B	C	D

令和5年度	A	B	C	D

令和6年度	A	B	C	D

令和7年度	A	B	C	D

令和8年度	A	B	C	D

【 方針 】

令和3年度	ア	イ	ウ	エ	オ
	0/26	26/26	0/26	0/26	0/26
	0%	100%	0%	0%	0%

令和4年度	ア	イ	ウ	エ	オ

令和5年度	ア	イ	ウ	エ	オ

令和6年度	ア	イ	ウ	エ	オ

令和7年度	ア	イ	ウ	エ	オ

令和8年度	ア	イ	ウ	エ	オ